

「呼称・愛称」の御意見提出方法等

1 呼称・愛称の対象範囲

対象とする範囲は基本方針 P5 に示す範囲とする。

1 はじめに

対象範囲

◆ 日本橋川を中心として周辺の駅や沿川の開発事業等の区域を含む、以下の範囲を対象範囲とする。

【範囲設定の考え方】

- 神田川から分流し隅田川に合流するまでの全長4.8kmとする。
- 日本橋川沿川200m程度を基本的な範囲とする。
- 日本橋川沿川の開発事業等が行われる場合は、その区域を含める。
- 日本橋川からの最寄駅を含める。
- 可能な限り広幅員道路で囲まれるようにする。



図 対象範囲

※ 資料提供元は国土院（国土院）を加工して作成

5 高層ビル群は旧第一種高層ビル（予定）であるが、総楼一江戸橋脚の一部高層ビルは既設、両側一線高層ビルの高層八重洲橋脚は既設の河川内に所在。

2 呼称・愛称を考える上での空間イメージ

呼称、愛称を考える上で以下のような空間イメージを参考とする。

- ・ 都心部に現れる貴重な緑と水の空間を通して、五感が満ちる歩いて楽しい水辺空間
 - ・ 首都高速道路の地下化部分は空が広がり、周辺の開発に伴い、街がつながる
 - ・ 沿川の歴史文化や粋な風情から、江戸の雰囲気（空気、風）を感じることができる
- また、以下リンク先の基本方針、実施方針や別紙概要版を参考とする。

【基本方針、実施方針のリンク先】

https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/machizukuri/kozo_seibi/kyoten_seibi/nihonbashikentoukai

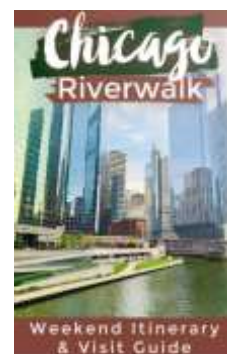


リンク先二次元コード

3 使用イメージ

呼称・愛称は、様々な場面での使用を想定している。例として、右写真のようなイベント等のチラシのほか、名称板等への表記や、周辺エリアマネジメント等の活動との連携等を検討している。

今後「呼称・愛称」の決定後は、ロゴなどへの活用も想定される。



海外の活用事例
シカゴリバーウォーク
(観光パンフレット)

4 提出について

(1) 提出に当たってのルール等

- ① 提出は、一人一回の提出とする。二回以上提出された場合は、一回目の提出も含め無効とする。
- ② 法人や協会団体等の名称での提出も可とする。法人や団体においても1団体名称につき1回の提出とし、複数提出された場合は無効とする。
- ③ 提出に当たって、必ず「**候補一覧表**」のグループから一つ選択するものとする。メール送付の場合に、個別の名称の送付や、2以上のグループを選択している場合は、無効として取り扱う。
- ④ 電子メールの場合は、メール本文への記載をすること。セキュリティ対策のため、添付ファイルは開封いたしません。
- ⑤ 提出期限を過ぎて提出された場合は、無効として取り扱う。
- ⑥ 自由提案を提出する場合については、日本語、英語、両方の提案を基本とする。
- ⑦ 自由提案を提出する場合には、日本語は全角10文字以内、英語の場合は半角30文字以内とする。
() や ・ は全角扱いとし、英語表記小文字やスペース等は半角扱いとする。
意図的に全角スペースの使用や特記がある場合は、「理由・内容・その他特記事項」に記載すること。
- ⑧ 自由提案を提出する場合には、「理由・内容・その他特記事項」に提案理由や提案内容等を記載すること。

(2) 提出方法等

提出は、LOGO フォームでの提出または、メールでの提出とする。

LOGO フォーム URL

<https://logoform.jp/form/tmgform/1540351>



リンク先二次元コード

メールにて提出される場合は、グループ名を、メール本文に記載下さい。
添付ファイル等で送付されると、セキュリティ上除外されてしまうため、メール本文への記載を必ずお願いいたします。

電子メールでの送付先：[S0000170 \(at\) section.metro.tokyo.jp](mailto:S0000170@section.metro.tokyo.jp)

※迷惑メール対策のため、上記メールアドレスの表記を変更しています。

お手数ですが、(at)を@に置き換えて御利用ください。



メール送付先二次元コード

自由提案として「呼称・愛称」を提案される場合、その「呼称・愛称」とした理由や内容の他、特記事項を記載願います。

「候補一覧表」

選択候補（グループ1：水の回廊）

候補	概要
<small>みづかいろう</small> 東京水回廊	川沿いを歩きながら、歴史・まち・水・緑などを つなぐ“水辺の通り道”を表現
Tokyo Water Corridor	水辺の通り道・散策ルートを表現

選択候補（グループ2：粋）

候補	概要
<small>いきみち</small> 粋回廊	江戸の“粋”、水辺の“回廊”を粋回廊と表現
Cool-ing River IKIMICHI	粋にする、粋を保つ、という意味を「Cool」に重 ねた造語「Cool-ing」により、川が周囲の環境を 冷やす効果も表現

選択候補（グループ3：江戸東京）

候補	概要
<small>すいろ</small> 東京粋路	江戸の“粋”に加えて、“水路（すいろ）”を重ねた掛 語により、江戸東京文化の継承・発展を表現
Cool-ing River TOKYO	

自由提案

自由提案	理由、内容、その他特記事項
自由提案	

5 頂いたご提案の審査について

- (1) 審査は非公開とする。
- (2) 審査に当たっては、皆様からのご提案を参考としたうえで、協議会等で検討を行い選定する。
- (3) 審査の透明性・公平性を害する行為があった場合は審査の対象としない。
- (4) 提案に当たり著しく信義に反する行為があった場合についても審査の対象としない。

6 問い合わせ先・提出先

【問い合わせ先】：東京都都市整備局都市づくり政策部広域調整課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目 8 番 1 号
都庁第二本庁舎 12F 北側 電話 03-5388-3230

【提出先：再掲】

LOGO フォーム：<https://logoform.jp/form/tmgform/1540351>

二次元コード：

電子メールでの送付先：[S0000170 \(at\) section.metro.tokyo.jp](mailto:S0000170(at)section.metro.tokyo.jp)

※迷惑メール対策のため、上記メールアドレスの表記を変更しています。
お手数ですが、(at)を@に置き換えて御利用ください。

二次元コード：

7 その他留意事項

- (1) 電話、来訪又はFAXによる御意見の受付はいたしませんので、御了承ください。
- (2) 提出方法に則して記述されていない場合や、募集期間を過ぎて到着した場合は、受け付けません。
- (3) 提出いただいた御意見につきましては、個人情報を除き、公開することがあります。
- (4) いただいた御提案に対する個別の回答はいたしません。
- (5) メールアドレス等はお間違えのないよう、お願いいたします。
- (6) メールアドレス等、電子機器の性質上得られた個人情報に関するデータは、個人情報の漏洩防止のため消去いたします。
- (7) 公表に当たり、提出された御意見等を要約する場合があります。

日本橋川沿いに生まれる、歩いて楽しい水辺や 周辺の空間の「呼称・愛称」を募集します



【概要】

- 首都高地下化工事が本格化し、大規模開発の竣工を間近に控えるなど、日本橋川沿川の景色がいよいよ変わり始めます。



首都高地下化後の日本橋のイメージ（首都高HPより）

【周辺が変わる機会の活用】

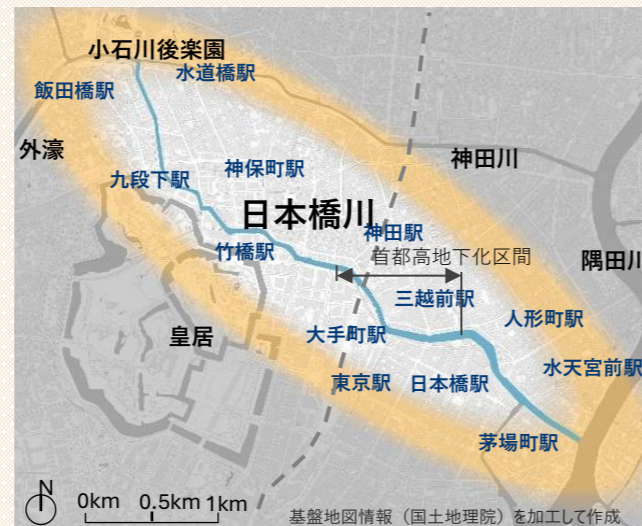
- 周辺地域全体で、美しく魅力的な景観を備え、にぎわいを創出します。
- 日本橋川を中心に、江戸・近代期の歴史資源や文化を継承・活用していきます。
- 官民様々な関係者が連携して、川に顔を向けたまちづくりに取組ます。

【呼称・愛称の目的】

沿川の歴史文化やアイデンティティを象徴し、江戸東京文化の浸透、魅力の向上、地域の活性化を図るため、インバウンドを含む多くの人に分かりやすい「呼称・愛称」を設定するものです。

【呼称・愛称を設定する範囲】

- 神田川から隅田川までの全長4.8km
- 日本橋川沿川200m程度を基本的な範囲



【参考資料】

- 都が定めた基本方針や実施方針を参考とする。（次頁以降も参照）

- ・日本橋川周辺のにぎわい創出に向けた基本方針（取組方針Ver.1）
- ・日本橋川周辺のにぎわい創出に向けた実施方針（取組方針Ver.2）

URL：https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/machizukuri/kozo_seibi/kyoten_seibi/nihonbashikentoukai



【呼称・愛称を考えるうえでの空間イメージ】

- ・都心部に現れる貴重な緑と水の空間を通して、五感が満ちる歩いて楽しい水辺空間
- ・首都高速道路の地下化部分は空が広がり、周辺の開発に伴い、街がつながる
- ・沿川の歴史文化や粋な風情から、江戸の雰囲気（空気、風）を感じることができる

【募集概要】

- 下表のグループから、一つを選択（日本語と英語はセットとなります。）
- 自由提案も可能（詳細は応募ページ参照）

「呼称・愛称」の候補

グループ	候補名	概要
水の回廊	みずかいろう 東京水回廊	川沿いを歩きながら、歴史・まち・水・緑などをつなぐ“水辺の通り道”を表現
	Tokyo Water Corridor	水辺の通り道・散策ルートを表現
粋	いきみち 粋回廊	江戸の“粋”、水辺の“回廊”を「粋回廊」と表現
	Cool-ing River IKIMICHI	粋にする、粋を保つ、という意味を「Cool」に重ねた造語「Cool-ing」により、川が周囲の環境を冷やす効果も表現
江戸東京	すいろ 東京粋路	江戸の“粋”に加えて、“水路（すいろ）”を重ねた掛語により、江戸東京文化の継承・発展を表現
	Cool-ing River TOKYO	
自由	自由提案	提案される場合は概要の記載もお願いいたします。

【応募ページ】

URL：https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/machizukuri/kozo_seibi/kyoten_seibi/nihonbashi/koutyou.htm

LOGOフォーム：<https://logoform.jp/form/tmgform/1540351>



【募集期限】令和8年4月28日（火）～5月28日（木）まで

【問合せ先】都市整備局 都市づくり政策部 広域調整課 電話 03-5388-3230



戦略19 豊かな緑と水が織りなす潤いと安らぎの都市東京の実現

歴史と未来に出会える、日本橋川 ～日本橋川を中心とした新たな水の都の創造～



江戸東京文化を
継承・発展させながら
まちづくりにいかす



江戸城石積
(常盤橋御門跡) 重要文化財
(三井本館)

きれいに なった日本橋川で
水と緑に親しめる環境を創出



親しめる水質に改善 生き物観察会



水辺を **つなぐ** 歩行者と舟運
ネットワークを形成



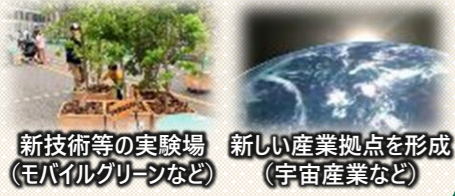
連続的な
歩行者空間 舟運ネットワークの充実

川を軸とした魅力的な水辺空間に人々が **集う** まち



高架橋ライトアップ 歴史資源をいかす

集い・つながることで官民連携によりまちが新しいコトを **みだす**



新技術等の実験場 (モバイルグリーンなど) 新しい産業拠点を形成 (宇宙産業など)

出典 水辺空間で祭：品川区 いきもの観察会：東京都建設局

出典 高架橋ライトアップ：八重山日報社 2019年4月13日付

参考資料：コンセプトごとのイメージ（基本方針、実施方針参照）

江戸東京文化 江戸東京文化の継承と発展

- 「江戸東京文化」を継承・発展させ、新しい技術や考え方も取り入れながら未来志向で水辺空間の再生に取り組む

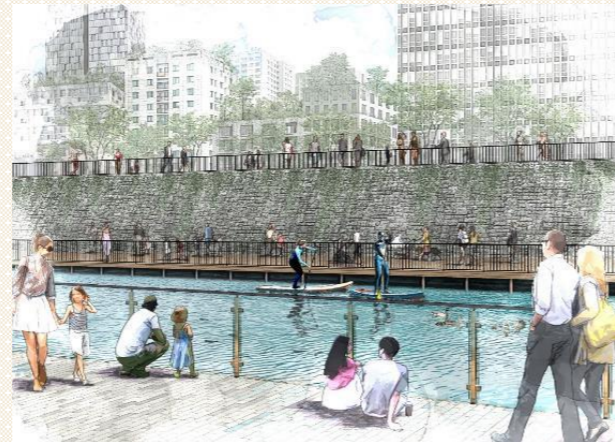


体験型コンテンツのイメージ

出展 体験型コンテンツのイメージ：(株)シナスタジアアから提供

きれいに 水と緑に親しめる環境を創出

- 人々が水辺に近づく水質の改善に取り組む
- 人々が快適に過ごし、生物の生息環境となる緑をまもり、育てる



自然環境改善のイメージ

つなぐ 水辺をつなぐ歩行者と舟運ネットワークを形成

集う 川を軸として人々が集いたくなる空間と景観を創出

- 歩いて楽しい水辺をつくる、つなぐ
- 川を近くに感じられるにぎわい空間・憩い空間の整備
- 川を中心とした東京の新しい景観をつくる



人々が集う空間整備のイメージ



歩いて楽しい水辺をつなぐ
歩行者ネットワーク整備のイメージ



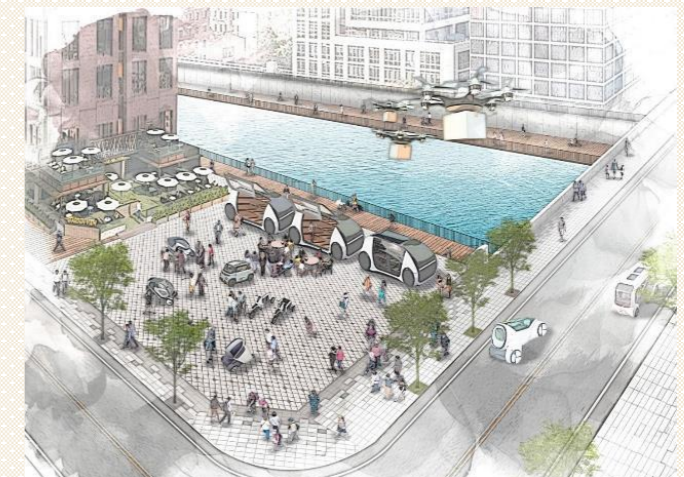
人々が集う空間整備のイメージ



川を中心とした新たな夜間景観のイメージ

うみだす 官民連携により新しいコトを創出

- 沿川のにぎわい創出・魅力発信
- 次世代技術の積極的な活用



官民で連携した水辺空間の活用のイメージ